



## 時代の変化とともに進化

### 専門技術が習得できる テクニカルセンター設置

株式会社エー・オー・シーは、1991(平成3)年に創業、アウトソーシング(業務請負)や人材派遣業を中心に事業を展開してきました。人材派遣業界には幅広い領域がありますが、圧倒的に多いのは軽作業分野であり、「すぐ働ける人を送る」ことが重視されがちです。低賃金のまま長年働く人も少なくなく、リーマンショック時には「低所得者をつくった根源は派遣会社だ」と批判を受けるものもありました。そうした中で私たちは、どのようにしたら派遣社員が必要とされ、長く安心して働けるのだろうと考えました。社員でも持っていない技術を身につけ、常に求められる人材として成長してもらいたい——それが働く方にとっても幸せにつながると考え、機械の点検などを行う技術者を育成する独自の研修施設・テクニカルセンターを開設し、学ぶ機会を提供してきました。特に製造業では、設備保全の技術者不足が深刻で、生産が止まるリスクに多くの企業が頭を抱えている現状があります。設備の保守点検やトラブルを防ぐ、また修繕を担える人材を育成し派遣することは、企業の課題を解決し、働く方々のやりがいや安定にもつながります。

未経験者であっても技術を学ぶことができるテク

ニカルセンターによって、同業他社との差別化を図りながら、会社として歩みを進めてきました。

テクニカルセンターは、お客様の正社員研修の場としても活用可能です。実際の生産設備では失敗が大きなリスクとなります、当センターでは安心して研修ができる、必要に応じたカスタマイズも可能です。失敗を恐れず実践できる環境は、企業にとって大きなメリットとなっています。

### 「人材を派遣する」から 「人材を成長させる」へ

派遣の仕事は、勤続年数に関わらず対価が変わらない不公平さがあり、私はずっと違和感を抱いてきました。働く人が技術を身につけ、付加価値を生みだしたとき、その価値が正当に評価される仕組みをつくりたい——その思いが、テクニカルセンター設立の原点です。「人材を派遣する」のではなく「人材を成長させる」ことこそ本質。人の成長を通じて企業の成長に貢献し、努力が報われる、そんな環境を実現したいと考えています。

私自身、夢を持ち続けることを大切にしています。新しいことを学びたくても、技術を身に着けたくても、そうした機会がなく夢を諦めてしまう人がたくさんいる。現

## 株式会社 エー・オー・シー

代表取締役社長

**本多 温史 氏**

Profile

1973(昭和48)年生まれ。石川県金沢市出身。1995(平成7)年入社後、福井、東海エリアでの勤務を経て、2012(平成24)年に本社に。取締役兼北陸ブロックの統括部長等を経て、2017(平成29)年に常務取締役兼派遣事業本部長。2019(平成31)年に専務取締役。2021(令和3)年9月に代表取締役社長に就任。趣味は、ゴルフ、映画、読書。

所在地 石川県金沢市駅西本町1-15-26

設立 1991(平成3)年5月

従業員数 102名

売上高 55億9,160万円[2025(令和7)年3月期]

事業内容 労働者派遣事業、アウトソーシング事業、技術サービス受託事業、有料職業紹介事業、特定技能外国人受入れ支援事業、警備保障事業

U R L <https://www.aoc-net.co.jp/>

企業公式サイト



## 人材を成長させる会社へ

在は北陸三県での運営ですが、今後、日本全国にテクニカルセンターを作りたい。多くの方が学べる機会を作り、人材を育成することが、今の夢です。人材を成長させることができが我々の使命であり、その使命が世のため、人ためにつながっていくと信じて取り組んでいます。経営者としては、日本が抱える課題解決に寄与したい。エー・オー・シーという会社も、もっと世の中で認知してもらいたいと思っていますし、社員みんなが誇れる会社を作りたい。会社の生産性を高め、働くことの喜びを提供することこそが社会のために、自社の存在意義につながると思っています。

### 人と会社、社会が 共に成長する未来へ

当社は「人材成長会社」として、人を成長させるこを重視しています。地域の未来を担う人材育成のため、若者によるスタートアップの支援プロジェクトも行っています。第1期では経済学部で学ぶ大学生たちによるアサイボウル専門店を期間限定でオープンしました。ただ、そのときだけ終わっては意味がない。想いを継ぎ、後輩たちも学べるようにと、第2期はカフェ「en.」をオープン。なるべく口を出さず、学生主体で運営しています。名前には“縁をつなぐ”的意

味が込められています。大学生たちが世代を超えて挑戦や交流を続けられる場所を目指しています。5年後、10年後と続けていくことで新しい学びや挑戦が生まれ、地域の人たちとも自然につながる——そんな出会いのきっかけになれば嬉しいです。

当社が求めるのは、自己実現に向けて強い意欲を持ち、変化を恐れず挑戦できる人材です。夢を描き、人の幸せを考えながら、その将来像を具体的にプランニングできる方であれば、当社で活躍できると思います。また、スポーツなどに打ち込み、チームワークや困難を乗り越える力を培ってきた方も、経験を活かせる環境です。若い人たちには、多くの本を読んでほしいと思います。成功者の体験から学ぶ姿勢も大切です。こうした学びが、仕事をする上での判断や成長の糧になると信じています。時代の変化とともに、求められる技術や現場のニーズは多様化しています。私たちはこうした変化に対応するため、これからも「人材の育成」に力を入れながら、事業を拡大していきます。

これからは、成長分野で活躍できる人材を育てることが一層重要になります。世の中で活躍するためにはトレンドに目を向けながら、必要な技術や知識を提供していきます。人と会社、そして社会が共に成長していく——その未来を目指して、私たちは挑戦を続けます。